



## 今日は2学期の終業式 たくさんのゲストティーチャーに出会った学期でした…



↑ 13年生の12月の月間目標



長かった2学期も今日で終わりです。2学期のスタートは真夏だったのが、今ではすっかり冬本番ということで、約4か月にわたる日々の長さを感じます。

終業式にも話をしましたが、2学期には教科の学習に加え、いろいろなゲストティーチャーに来ていただき、お話を聴く機会がたくさんありました。全学年でお話を聞いた、井上鈴佳さん(多様な性についてのお話)、先日は障害を持つ立場で地域で生きる話をしてくださった上田哲郎さん。他にも1年生は外国にルーツのある人のお話、2年生はお仕事のお話や性に関わるお話、3年生は部落問題学習やがん、薬物、食事の話も聞きましたね。

多くのお話に通じていたのが、次の2点です。

- 私たちが暮らす地域や、これから過ごす社会で、いろんな立場の人たちが暮らしやすい地域、社会をつくってほしい、という願い。
- 自分自身を大切にしてほしい、というメッセージ。

「自分自身を大切にする」というのは、「人と違っていいんだよ。また、自分の弱さもひっくり返して自分のことを好きになろう。大事にしよう。」というメッセージですね。それは、自分の周りの人も大切にできる、ということとも重なることだと思います。



↑ 2年生成成の地域の事業所応援冊子。自分たちにとって親しみのある事業所が生徒の視点で紹介されています。

3年生は、いよいよ卒業が迫ってきました。今は、卒業後の進路に向けて準備をする時期ですね。不安な気持ちになったり、しんどさに負けそうになったりすることもあるかもしれませんが、「自分自身を大事にする」これを忘れずに、ていねいに準備を進めてほしいと思います。

1、2年生の人にとっても、この冬休みが充実した日々になることを願っています。

1月11日の始業式の日、元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています!!

## 12月の十八中生活より

### ○上田 哲郎(てつお)さんのお話を聴きました(12/8)



現在ルシオーレにあるC I L(自立センター)で働いておられる上田さん。小学校3年に養護学校から地域の学校に転校し、それ以降地域で多くの友だちとつながりながら生きてこられた中で感じてきたことを伝えてくださいました。「どんな人でも自分らしく普通に生きられる社会」をめざして、人との出会いを大切に活動を続けておられます。

### ○サウンドスクール 邦楽アンサンブル(12/10)



大阪音楽大学と連携したサウンドスクール事業で、3名の方が3年生の音楽の授業に来ていただきました。普段あまりなじみのない、箏(こと)と三味線(しゃみせん)の演奏に触れることができました。和楽器の音色は優しく、情緒もあり心の洗濯になったような気になりました。特に十八中校歌はすごく美しく、新鮮な調べでした。

### ○月一クリーン作戦 落ち葉掃除(12/14)

今回も生徒会の呼びかけに50人ほどの人が応えてくれました。用務員さんが普段掃除をしていますが、どんどんたまる落ち葉を、人海戦術で一気に袋の中に封じ込めることができました。参加するみなさんの姿はいつも気持ちいいです!



## 保護者のみなさまへ

この2学期、学校教育活動推進にいろいろとお力添えをいただきましてありがとうございました。本校では新型コロナウイルスに関しては、数か月にわたって新規感染もなく落ち着いた状況にあります。しかし、報道等でもご存知の通り、大阪でもオミクロン株の市中感染が確認されたり、年末年始の人の動きにより、再び感染拡大へつながるのではないかと懸念があったりする状況ですので、まだしばらくは気をつけていかねばならないと考えております。引き続き、ご家庭におかれましては感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

また、生徒がPCR検査を受検することになりましたら、学校にご一報ください。土日祝及び学校閉庁日(12/29~1/3)は学校のセキュリティを担当している双葉化学商会(06-6533-0116)に電話をお願いします。折り返し学校からお電話いたします。

併せて、寒さも厳しい折、インフルエンザ等の病気やけがにも十分お気をつけください。